

技術の名称

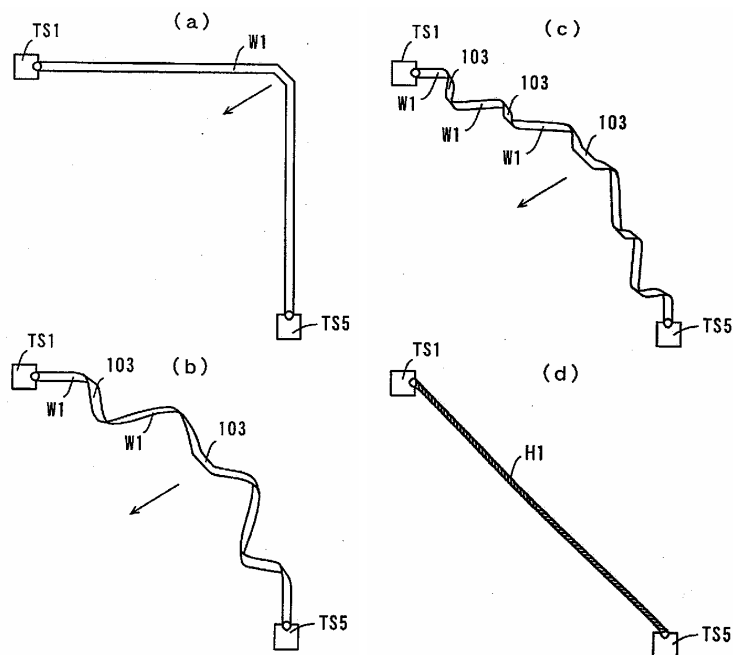
## 電極間の配線、回路装置

## 適用分野

動きが伴う電極間の配線、ロボット、アクチュエータ

- 目的 動き疲労に伴う劣化に強い配線、頻繁に屈曲された場合でも断線しない配線を得る。
- 効果 本発明による配線は、材料の組成によって自動的に形成される螺旋状を有しているので、動き疲労に強く、また頻繁な屈曲運動、例えばロボットに設けられる多数の微小なセンサ回路の配線に好適である。
- 技術概要 電極TS1とTS5間を電氣的に連結する配線W1は、頂点を有するL字型に位置されているとともに、格子定数の異なる2つの層が積層して形成されており、この格子定数の相違によって頂点は矢印方向に螺旋状に巻回(b)、(c)されて最終的に電極TS1とTS2とを直線状に連結する螺旋配線H1となる。

## ■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 配線およびその製造方法ならびに回路装置  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2006-182007 出願日 : 平成18年6月30日  
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無      ■ 提供形態      ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp